

広報



ごじようめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話(018876)2430番 一部 5円
郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

人口と世帯

世帯数	3,964	世帯
人口	17,287	人
内訳	{	
	男	8,346 人
	女	8,941 人

住民登録簿 (51年6月末日現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。



鈴木監督を中心に作戦をたてる選手たち

バレーボール準優勝、卓球3位

去る7月9日～10日にわたっておこなわれた、南秋田郡中学校総合体育大会において、本町の杉沢中学校(校長伊藤宗三)は、女子バレーボールで準優勝、男子卓球3位の成績をかち取った。優勝種目の多い学校からみるとさして立派な成績とは言えないだろうが、全校生徒43人の小規模校でしかも練習環境が施設的にも対人的(練習試合)にも恵まれておられないハンディを乗り越えた選手、監督の努力に対して拍手を贈りたい。

2～3年女子全員選手

準優勝した女子バレーは、在校生2年～3年の女子生徒がほぼ全員である。この選手たちは、好むと好まざるとにかかわらず、バレーボール以外選択の自由がなかったのである。監督も何百人の生徒の中から希望者を募るとか、ピックアップするなどというぜいたくは許されないのである。そこにある12の玉石混交を、この大会に備えて同じレベルの宝石にみがきあげなければならぬ使命があった。

鉄壁のチームワーク

このチームにはカラットした明るさと、失敗しても妙な暗さもなく、伸び伸びとプレーをする特徴があった。練習でたたき

よくがんばった 杉沢中学校の選手たち

あげられたチームワークのよさだろう。1回戦天王中。2台のバスで乗り込んだ天中の応援団に、ともすればかき消される杉中の声援を支えられながら2対ゼロ。2回戦以後相手を寄せつけず、無敵で決勝リーグにのぞむ。

井川中に惜敗

2日目、いよいよ県大会をかけた決勝リーグである。対大涌中は接戦であった。1セットを失ったが打たれても打たれても拾う持ち前のネバリで、勝を拾った。さて井川中である。パワーとレシーブで抜群の強さを誇るチームで、相手にとって不足はなかった。が、杉中のオースドックスな攻撃に対し、井川中は、ネット際をフル活用するプレーやオープンプレーなど多彩な攻撃でげん感し、実力を充分出し切れずに敗れた事は残念であった。

勝敗以前の問題を提起してくれたチーム

しかし、よく勝った。この言葉が杉中の選手たちにビタリである。施設の充実も、環境の整備も基本である事に変わりはないが、それを乗り越える不屈の精神が、そして根性が試合にあらわれてくるのも確かなようだ。スポーツの勝敗以前の問題を提起してくれたチームでもあった。

常日頃、私共の緑のバス中央交通をご利用いただき誠に有難うございます。現在のさびしい経済社会の情勢のもとで自動車の運行はますます重要度を増しておりますが、いかなれば交通運輸業は地域住民の公共性の高い輸送機関であります。

従って私はずねに安全で快適なバス輸送をしなければならぬと思っております。
運転事故の絶滅については毎日運転される乗務員には厳しい業務点呼を執行して、この指針に背むかないうよう交通事故防止に懸命に努めております。
又路線バス、貸切バスその他諸々のことについて会社へのご意見などお気付きの点があるうかと存じますので、お気軽に電話などでご一報くださいれば幸いです。
最近特に交通事故防止に当って厳しく指導されている現状のようですが、バスを利用されるお客さんに対してはいつも乗ったら座る降りたら左右、前後を、よく確認することをお願いし交通事故をなくすための努力を怠りませんと思っております。



△広報サロン▽
バス事業の
近況について
秋田中央交通五城目営業所
所長 千葉 金 蔵

国保税前年度より三千七百万円の伸び

○一世帯平均五万七千円となる

昭和五十一年度分の国保税は一期七月、二期九月、三期十一月、四期十二月に納め、いたくことになっていますが、本年度の国保税は総額で一億三千九百八十三万六千円、前年度と比較し、三千七百六十万円の伸びとなり、一世帯平均五万七千円で三四%の増徴となりました。

○国保税の伸びの理由

国保税については年々増徴となり、納税者のみなさんには高い負担をおかけしておりますが、これは被保険者のお医者さんにかかる人が多くなったことや、高額療養費制度(病院等に支払う患者の一部負担が一月三万円を超えた場合、超えた部分を支給する制度)、医療費無料化制度(老人、身体障害者、乳幼児)等により、しかも、老人、乳幼児については九〇%以上の受診率となっており、医療費は年々増えているからです。また、期待した国庫から交付される補助金等が大巾に減じられたことが、その大きな要因となり、国保制度の仕組から増徴せざるを得なくなりました。

○国保財政健全化のために

一 協力

納税者のみなさんには、四月から医療費の値上げ、七月からの高額療養費制度の改正により、病院等の窓口で支払う患者の一部負担の増、更には、国保税の増と多大

な負担をおかけすることになり、国保財政の直面する危機をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

○病氣は早期発見、早期治療が大切です

な負担をおかけすることになり、国保財政の直面する危機をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

○医療費を節約しましょう

以前は、お医者さんにかかるうとすると、先ず、自分で医療費を調達せねばならなかった。この医療費調達のために、いろいろな悲劇もまたれたわけですが、今では医療保険が進み、病氣になる前に医療費を保険という形で、前もって積み立てておく、即ち医療費の前払方式となっているわけですから、お医者さんにかかるのも、重であつたものが、保険医療の今日では、三割を負担すればという気安さからと、相互扶助のため積み立てたものを、受診しないと思ふという誤った考えをたれたり、また、昔ながらのお医者さんざらで病氣をこじらせて、長期療養を必要としなければならなくなるまで放置したりしてはいないでしょうか。

これはいづれも受診率の上昇となり、医療費のムダ使いとなりま

す。増高する医療費をおさえいくらでも国保税を軽くするために、いま振り返って考えるべきではないでしょうか。

○昭和五十一年度南秋、河辺各町村国保税課税状況

体の調子が悪いときは、お医者さんにかかり、同時にかりつけのお医者さんに信頼を置くべきでしょう。

○年度別療養給付費支払状況

年度	金額	前年対比
41	五五、三五五、千円	一〇%
42	七八、五、六九	一四、七
43	一〇一、二、五	二〇、三
44	一〇九、二、三	二〇、七
45	一三〇、二、五	二二、〇
46	一三八、九、五	二二、七
47	一八七、八、五四	二五、三
48	一九四、一、三	二五、九
49	二五七、一、〇	三二、〇
50	三一九、九、八	三三、四

○年度別受診状況

年度	回数	年度	回数
41	二、一九	46	四、一
42	三、二	47	四、六
43	三、三	48	四、六
44	三、八	49	四、九
45	四、〇	50	五、二

五城目町の100年

77

「市」の歴史 ②

小野 一 二

馬場目城に近いところに開かれていた町村の市は、この地方一帯を支配していた安東氏の内輪もめの戦によって城主馬場目氏がほろんでおわる。このとき、山内城や浦城の主もほろんでしまった。秋田氏は檜山城から濱城に移り、秋田氏の新代官として、藤原内記秀盛が砂沢城(前平山)に入る。この地域の新体制が始まったのである。

「市」の柱五城目に移る

町村市を示す八角の市の柱が、五城目に移つたことを菅江真澄は次のように記録している。

天正の市、文禄のみだれのころに、市とされ、現在の八角の柱を盗んで押切(現在の八郎瀧町一日市)の村にたてたものがいる。そこで、押切が集まる市が立ちたくさんの人が集まるようになった。ところが、その夜その柱をまた盗んで来て、五城の目に市を立てた。今もその柱は市の柱として立っている。そんなことから、押切は一日だけ市が立ったというので、一日市という名になったという。

めぐまれている。五城目はこの天正の末、文禄の初めごろ(約三八〇年前)から、発展をつづけるようになったと考えてよい。

また、砂沢城に突った藤原内記は、五城目町の基礎をつくった人として忘れてはならない。一説には内記がその地域の代官となるが、文禄元年(一六〇二)で、市が開されたのは、その次の年の四月二二日だとしている。



市は山王社の前の通りに開かれたが、市場が山王社にあまり近づいては不敬にあたるというので、三十間離れた場所から開設したという。真澄のやってきた文化年間には上町、下町交替で開き、六斎市であったが、最初からそうだったかどうか、はっきりしない。五城目市は、五城目につき、あけられた「座」と結びつき、あちこちにある市とは非常に違う性格の市となった。座と結びつき、座の製品を扱う市として、五城目市は特異な市であり、それ故に非常な繁昌をした。

座を開設したのも、藤原内記であると考えてよい。



こんなときにこんな年金が支給されます

一家の働き手を亡くしたときも、年金が支給されます。

国民年金
という、と、おろ、年金はわたしたちの生活を守ってくれます。

① 老令年金
かけ金を納めた期間と免除をうけた期間とをあわせて、二十五年以上の人が六十才になったときから一生支給されます。

② 障害年金
きめられた期間かけ金をかけている人が、病気やけがで障害者になったとき一級障害の月額額四万一千二百五十円、二級障害の月額三万三千円。

③ 遺児年金
きめられた期間かけ金をかけていた父母が亡くなり、十八才未満の子だけが残されたとき、年金額は母子年金と同じ。

④ 老婦年金
老令年金を受けることのできる夫が年金を受けて亡くなったとき、妻(結婚後生活十年以上)に六十才から六十四才まで支給されます。

⑤ 死亡一時金
三年以上かけ金を納めた人が年金を受けずに亡くなったときその遺族に支給されます。

固定資産税納額
五期末日まで完納された方ご協力深く感謝いたします

面湯地区(二八人)
コバヤシ ヨソウ
コバヤシ ヨソウ
コバヤシ ヨソウ

馬場目地区(三〇人)
コバヤシ ヨソウ
コバヤシ ヨソウ
コバヤシ ヨソウ

富津内地区(二七人)
サトウ キョウゾウ
サトウ キョウゾウ
サトウ キョウゾウ

内川地区(二〇人)
イトウ ジュンイチロウ
イトウ ジュンイチロウ
イトウ ジュンイチロウ

大川地区(二〇人)
マツハシ ミチゾロウ
マツハシ ミチゾロウ
マツハシ ミチゾロウ

他町村(五二人)
イトウ セイタロウ
イトウ セイタロウ
イトウ セイタロウ

法人(一五一人)
ヨウコウジ
ヨウコウジ
ヨウコウジ

⑥ 通算老令年金
国民年金のかけ金を納めた期間または、免除を受けた期間と厚生年金などに加入していた期間とを合せて、二十五年以上あるときから一生支給されます。

⑦ 母子年金、準母子年金
きめられた期間かけ金をかけている妻が夫を亡くして、十八才未満の子のいる母子世帯となったときなど、子が一人のとき月額三万三千円。

⑧ 遺児年金
きめられた期間かけ金をかけていた父母が亡くなり、十八才未満の子だけが残されたとき、年金額は母子年金と同じ。

⑨ 老婦年金
老令年金を受けることのできる夫が年金を受けて亡くなったとき、妻(結婚後生活十年以上)に六十才から六十四才まで支給されます。

⑩ 死亡一時金
三年以上かけ金を納めた人が年金を受けずに亡くなったときその遺族に支給されます。

⑪ 法人
ヨウコウジ
ヨウコウジ
ヨウコウジ

る 明るい町づくり

紀久栄町で開催

今月から移動町民室が始まった。これは、広聴活動の一環として行われるもので、去る七月十日(土)築地町、翌十一日(日)は紀久栄町で各々開かれた。

町民の町に対する要望や意見はさまざま、自分の庭先から長期的な町づくりに至るまで、牧草にいとまがないほど活発な意見の交換が行われた。

国民に対するサービス行政の拡大で末端市町村の行政需要は質量ともに増えている。年間総予算額約十九億円、これは合併当時比で実に四十倍近い数字である。町の事業がふえるにつれ、町民間の連がりが、とすれば失われがちになりやすい。サービス行政を進めると、町民の日常生活に依存しながら、水のきれいな緑のある美しい住みよい町づくりをめざして、町当局と住民の対話が始まったのである。

築地町

築地町移動町民室は、高性寺で開かれた。

まず、佐藤栄町内会長が「皆さんが町に対し日常考えている事をキタンなく出して欲しい」とのあいさつがあり、伊藤浩司氏の司会で始められた。

最初に町当局に対する町政の展望について、加賀谷力町長から

報告がなされた。

町づくりは目標を立てて

町の発展を考えると、体系的且つ総合的な見地に立つてある。目標を立てて進まなければならない。

昭和六十年を目途に町づくりの構想を立てた。秋田湾の大規模工業開発プランで秋田市を中心とする外かとして発展できるのではないか。幸い人口動態調査では、町の人口減少率が一割を下り過疎現象がストップしつつある。

これからの町づくりは水というに背を向けてはならない。こうした観点に立つて、磯ノ目地区区画整理事業が始まった。

又、中央線の都市計画も順調に進み、如来寺の移転が決まり、大半の問題が解決する。

又総額五億円で雀籠運動公園を整



町当局と話し合いをする築地町町内会のみなさん

備する事になった。六十七年の予定で馬場目川の兩岸の護岸工事を進め、運動公園と護岸側の道路を結び、その下流に五城目高校を建設する。今年中に校舎が完成し、五十二年度に体育館、野球場、四百メートルトラックを伴ったグラウンドが完備する予定である。

行きどまりを解消
馬場目、仁別間の道路が本年中に完成し、町から町外への行きどりの道路はすべてなくなる。

司会：町内では二本の柱を設定した。

いい、床がきしみ、部屋も狭いので早急に整備してほしい。

周辺町内(築地町、畑町、今町田町)が気軽に使える集会所をつくって欲しい。

町：児童館の床は、土地の地盤が軟かいため床がきしむ。

児童館の整備、子ども遊び場など総合的、計画的に考えなければならぬ時期にあり、よく検討して、今年中に具体的な計画を建ててみたい。

例えは、石時部落では、子供の遊園地をつくり、その中に老人の集会所、公民館的な機能を持つ施設をつくっており、非常にメリッ

トのある運営方法をとっている。

戸村輝の余地については
弾力的に対処

質：戸村輝の改修工事が行われた場合、賑福は狭くなるが、余地(官地)はどうなるか。

町：戸村輝改修は県営の土地改良事業である。余地利用(官地)については町の直轄事業でないので町民にプラスになる方法で対処したい。

緊急の場合は直進も可

質：オセド小路の道路の交通規制が不合理である点について

一方通行であるが、素通りする車を荒川さん宅の側から下町通りへ抜ける場合、右折標識に通っているが、警察では変速十字路と見なし、通りぬけできると説明していたが、警察官によってではできないという場合がある

町：作る方法をどうするか、下町



集会所があれば……

この点を確認する意味で、なるべく地域の人を通りぬけできるよう、直進と右折の標識に変更して欲しい。

タネ沢小路に一方通行の標識が多いため、逆行して来る。車が多い。小型運送前、佐藤塗装前路、道路の痛みも激しい。

早急に改修すべきである。

オセド小路は町道か県道か。

町：交通規制は県の交通規制審議会が決めたもの。

昨年、紀久栄町、古川町、二八五号線を含めて総合交通規制がなされ、この八月には下町通りの交通規制が行われる予定である。

直進、右折は緊急の場合にはあえて不合理を押しつけるものではないのでよく話し合いをしてみたい。

道路補修は現場をよく見て検討したい。

オセド小路は県道である。タネ沢小路については、左折標識を立てさせた。

住民側で青写真

質：駐車場対策について

町：作る方法をどうするか、下町

町通商商店会のように土地をあっせんすれば自分たちが買取するという受益者負担の原則を考えているところもある。自分たちで具体的なマスタープランを作っていたいただきたい。

寺移転に伴う環境対策
質：如来寺の移転に伴い、周囲の環境について、南向きに建つ場合住宅への日当たりが悪くなる(日照権の問題)。テレビの映りが悪くなる。

町：寺院の方ともよく相談のうえ配慮したい。

質：五小寄りが昨年々家が建つため、下水路の排水が悪くなる。雨が降ると水があふれる。

町：寺院を建てる段階で、よく事情を聞いて対処した。

遊歩道に案内標識をつける

質：森山の遊歩道について、町外の人に案内したり、町民が憩う場合、案内図がないため大変不便である。

町：早急に案内標識を立てる。

司会：今日の移動町民室を終るに際し、加賀谷力町長から総括的な感想を述べていただきたい。大へん良いご意見を聞かせていただいた。

町内会の人々が共に手を取りあって地域の問題を処理しようとする意欲があったと受けとめている。

今後の町政を進めるに当たってみなさんと一緒に進んでいきたい。町づくりを進めていきたい。

移動町民室はじめ みんなで対話

築地町・

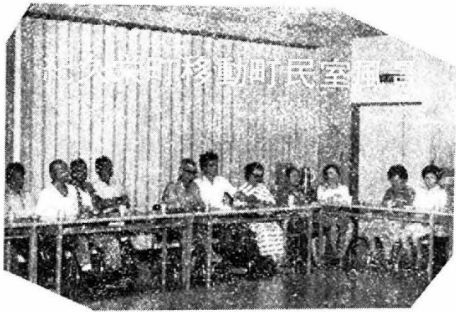
紀久栄町

・磯ノ目開発を積極的に進めよ
・下水路の整備を図れ

紀久栄町移動町民室は、七月十一日(日)午後二時、五城目農協会館で開れた。日曜日ににもかかわらず、年から老人まで四十数名の町民が集まり、町に対する疑問や要望、意見を出していた。

この町内は、磯ノ目区画整理、中央線の都市計画事業に深い関心を示し、高校如米寺移転後の跡地利用などについて活発な意見が出された。

質：都市計画の整備



活発な要望や意見を出す紀久栄町内のみなさん

が進み、大へんよかったと思う磯ノ目地区の土地区画整理事業を早く進めて欲しい。

・県道中央線の都市計画事業の今後の見通しなどを出していただきたい。

・私道であるため舗装がされていない。これを町道に昇格させてほしい。

町：磯ノ目地区区画整理は、昭和五十年度から着工し、田畑の整地をやっている。それと同時に道路を築造し、四五〇米を年次計画で完成する。耕作のため歩くに不便なところは今年中に完成したい。中央線の整備は、四十六年から始まり、警察署前から昭民町まで二八〇米を市一八米道路にするため家屋移転を行っている。国の財政状況と計画が決まり、困る財政状況と関連から多少遅れているが、早期完成に努力したい。

・私道を、町道編入すること可

能である。

ただし、町道にする場合、市員四米以上でなければならぬ。又議会の議決が必要ですので、町内会長を通して陳情書を出していただきたい。

質：磯ノ目の都市計画は完成まで年数はどれくらいか。

町：四十九年度に決定、五十年度から着工している。完成まで約三年とみている。

町：一階ロビーは無料で時間の制限がない。洋室、和室も比較的安全なのでご利用ください。

質：集会所を建設してもらいたい。建設されるまでの間に暫定的、消防舎を使わせてもらえないか。

町：集会所は旧五城目町内に何か所か必要と考えます。その間、暫定的な処置として消防舎を使えるかどうか前向きに検討したい。

質：高校の跡地利用並びに如米寺の移転後の周辺整備をどうするか。

質：町民の要望なり考え方を聞きわめながら、町の発展に添う方向で検討したい。

質：ゴミの収集日は十日に一回ですが、これを二回にして欲しいとくに生ゴミの場合、外へ出せば、犬、ネコがきまわし、家に置くと思慮はなつ。そしてハエが発生する原因となる。

町：ゴミ収集は月四回、五回の地区がある。焼却場の受入れ体制をよく勘案しながら対処したい。

質：春秋二回大掃除が行われているが、下水がスムーズに流れない。町として町内各地の下水路の流れをチェックしているものかどうか。又、流れが悪いところを、今後補修改善する考えがあるか。

町：担当職員を配置して監視しているが、ヒューム管が詰まって流れないような場合は、ご連絡くだされば対処したい。

質：水洗トイレが奨励されているが、トイレ管理状態が悪臭をはなつ、排水方法、流す方法を何とかならないものか。

町：本格的に下水工事を行うため現在、秋田周辺流域下水路工事に着手している。

質：消防舎から、のんきさんのところまでの側溝は、勾配がないため流れない。既に工事段階で問題があり改善すべきだ。

町：よく流れ具合を調査して、汚物を上げても流れないのかどうか再確認する。



質：既に移転した人は、大部分サラリーマンである。残った九割は商売をやっており、如米寺跡に移るかどうか話中である。

町：今、さかんに話し合いが進んでいるところである。

質：福祉バス「森山号」の使用方法について優先順位があるかどうか。二カ月前に申込みが良いということで行ったら、「空きがない」という。何かペテンにかかった見た目で、子どもたちから不信感をもたれている。

来年度の後半には鉄筋四階建の校舎生徒使用に入りたい。これはなるべく町民から入りたい。よい場所に移すことと、これからの町づくりは、水に背を向けるのは前時代的である。

馬場目川の水を中心にして工事をやりたい。七町歩の残地には、野球場、テニスコート、パレオコート、陸上競技場などをつくり、雀籠運動公園の広場と堤防道路を結び、大川橋まで自動車乗り入れない道路をつくるように働きかけ、運動公園と一体化した環境をつくりたい。

質：消防舎から、のんきさんのところまでの側溝は、勾配がないため流れない。既に工事段階で問題があり改善すべきだ。

町：よく流れ具合を調査して、汚物を上げても流れないのかどうか再確認する。

質：中央線の道路改良で、約三十軒の移転家屋が残っているが、この代替はあるのかないのか。なければどうの方法を考えているか。

町：如米寺跡地を予定している。

質：既に移転した人は、大部分サラリーマンである。残った九割は商売をやっており、如米寺跡に移るかどうか話中である。

町：今、さかんに話し合いが進んでいるところである。

質：福祉バス「森山号」の使用方法について優先順位があるかどうか。二カ月前に申込みが良いということで行ったら、「空きがない」という。何かペテンにかかった見た目で、子どもたちから不信感をもたれている。

町：優先順位がある。七八月の予定表をもう一度見て、確めた。

質：駐車禁止区域で片側駐車を認めてもらいたい。



町：以上の、次の事について後日当局から回答をお願いがしたい。

一、福祉バスの利用について連絡する。

二、消防舎を暫定的に集会所として使用することについて検討のうえ連絡する。

全国官公庁野球県予選 五城目役場チーム準決勝で敗れる



サヨナラ安打を放ち喜びの伊藤選手〜井川戦で

全国官公庁野球大会秋田県予選は、去る七月二日から七日まで六日間におわたっておこなわれた。本町の役場チームは合宿練習などを重ね、近年にない充実したメンバードンだ。諸戦の対管林局戦で大勝、波に乗った役場チームは二回戦から準々決勝まできめ細かな試合の展開で投げてよし打つてよし相手チームをねじふせるように勝ち進んだ。あまりに注目されてなかったチームだけに、一躍ダイクホース的存在として、準決勝にのぞんだが、一昨年までノン

プロのエアスとしてそのマウンドを守っていた、国労秋田駅の三浦投手にうまくかわされ、相手のワシヤンス二点に無念の涙をのんだ。しかし各選手はよく頑張った、選手達には若さがある、来年の健闘を期待したいところである。成績は次のとおり

- 七月二日 五城目1-3 秋田管林局
- 七月三日 五城目6-2 飯田川町役場
- 七月五日 五城目2-1 井川町役場

井川チームは前年度準優勝チームである。そして今大会の優勝候補でもあった。五城目は打回井川を目標に練習を重ねてきた。この試合に選手のエネルギをあますところなくかけた。二回に一点先取られ、三回までは遠藤投手におさえられてノーヒット。しかし四回裏の五城目はヒット、バント、盗塁、犠牲打と理想的な攻撃で同点。そして最終四球、盗塁の原田を二塁において四番伊藤(直)のバットの快音は、右中間を深く抜く安打になり、劇的なサヨナラゲームとなった。

- 七月六日 五城目4-1 県庁
 - 七月七日 五城目0-1 2 国労秋田駅
- ①役 場A 2-1 農協
②役 場A 2-1 0 役 場B
③役 場B 2-1 0 農協
- 一位 役 場A
二位 農協

去る七月四日広域体育館において、五十一年度の職場対抗バレーボール大会、家庭バレーボール大会がおこなった。職場対抗は、残念なことに各種野球大会とかもあつたため参加も三チームだけであつたが、家庭バレーボールチームは各町内部落の精鋭十チームによって優勝が争われた。

- 全町家庭バレーボール夏季大会
- ・Aブロック
- 平ノ下 (不戦勝) 矢場崎B
- 森山 0-2 五婦クラブ
- 館越B 0-2 平ノ下
- 五城崎B 2-1 0 森山
- 矢場崎B 2-1 0 館越B
- 平ノ下 2-1 0 森山
- 矢場崎B 0-2 五婦ク

個人が優勝し、県大会に駒を進めた。

●決勝

- 平ノ下 0-2 館越A
- 優勝 館越A チーム
- 二位 平ノ下 チーム

●野球(井川中グラウンド)

- 五一中 0-1 八郎湯中
- 宮津内 0-1 7 大湯中

●バスケットボール(井川体育館)

- 男子決勝 五一中 70-53 八郎湯中
- パレーボール(五一中体育館)
- 男子 五一中 優勝
- 女子 杉沢中 準優勝

本町からは一般の部に八名の選手が参加する予定である。なお、一般は二十五才以下

二十五・一才 三十五才の部
三十五・一才 四十五才の部
四十五・一才 五十五才の部
五十五・一才以上の部

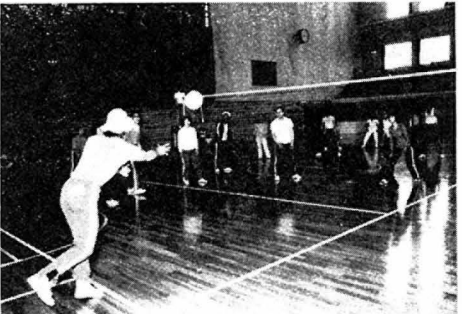
などに分れて試合が行なわれる

押えた国労のテクニクが一枚の上的感じで、五城目にはよい勉強になった試合。総じて原田投手の好投によくチームがまとも、準決勝まで駒を進めた選手の気力は高く評価されてよいだろう。この上は、各プレイヤーがコンスタントに打てる技術をも身に付けることが、最大の課題のようにある。

去る七月二十五日午前十時から広域体育館において、国体秋田県予選剣道大会がおこなわれる。当日の試合はすべて個人戦となるが、高校が午前十時から、一般は午前十一時三十分から開始される。

- 決勝
- 平ノ下 0-2 館越A
- 優勝 館越A チーム
- 二位 平ノ下 チーム

来る七月二十五日午前十時から広域体育館において、国体秋田県予選剣道大会がおこなわれる。当日の試合はすべて個人戦となるが、高校が午前十時から、一般は午前十一時三十分から開始される。



- Bブロック
- 館越A 2-1 0
- 西野B
- 矢場崎A 2-1 0
- 野田
- 下樋口 0-2
- 館越A
- 西野B 1-1 2
- 矢場崎A
- 野田 1-1 2
- 下樋口

●卓球(五一中体育館)

- 男子 五一中 準優勝 杉中 三位
- 女子 五一中 三位

●剣道

- 男子 団体優勝、個人優勝、同三位
- 女子 団体準優勝
- 何れも五一中

●体操

- 男女 五一中 団体、個人優勝
- 庭球
- 男女 団体個人共に優勝
- 陸上 総合男女共準優勝

国体秋田県予選剣道大会
七月二十五日広域体育館で

今後の稲作管理

低温で生育停滞

▼いもち病の検診と防除の徹底
▼低温対策追肥の判断は適正に

気象経過と生育

六月下旬から気温が全般的に低目となり、特に月末の二十八日から七月五日頃まで、朝方の著しい冷え込みが続き、草丈は平年より短か目、茎数もやや少なくなっている。

出穂期予測

今後の気温がほぼ平年並に経過するとしても、七月始めの低温が影響して、前年より、三〜四日遅れ、稚苗のトヨニシキで八月十四日頃の見込である。中苗のトヨニシキ(五月中旬頃)はこれより一〜兩日早まるものと思われる。

今後の技術対策
葉いもち病の防除



農薬散布は適期に

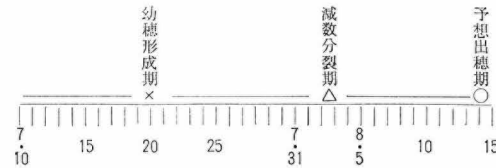
いもち病の検診と防除の徹底
低温対策追肥の判断は適正に

これまで発見されている病斑は全て、白斑型であることは、連続した低温のため、稲の抵抗力が極めて弱いことを示している。今後気温が上昇すれば急速にあらわれるものと考えられます。したがって速刻に検診を行って早期防除に努めてください。

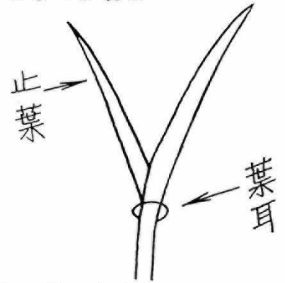
水管理

これからは、一般に稲の呼吸の増大に加え地温の上昇などで根が弱りやすい。根の健全化は、予想されている秋の不天候下での、登熟にも大きな対応策となるので、間断灌漑、浅水を補給をはかる、稲ワサ施用田はとくにこの点に力を入れる。

減分期の見方



(なお不明の点がありましたら指導センター等に関合せください)



一般的には、減分期までの追肥は必要ないと思われます。特別の砂質土壌や礫質土壌は、稲色などで判断しながらあやまりのないようになしてください。なおいもち病の発生田は追肥はひかえてください。

又稚苗トヨニシキ(五月十五日頃)の生育ステージは次のとおりです。

老人バワイ健在

としよりが明日の夢を育てる会誕生

このほど旧五城目町老人クラブの皆さんは、四渡園に集まり、「としよりが明日の夢を育てる会」を結成した。

又、四渡園の東屋の清掃もかね開れたもので九三名の善男善女が一室に会し、老人バワイの健在ぶりを披露した。

きれいに刈り取った四渡園の松の下でくつろぐ。園からなめる町は美しい緑に色どられ、会員のアルコールの量も急ピッチ、お互い元氣な姿を確かめあっていた。としよりは社会の片すみにはしょんぼり暮す、老人の一人ぐらし、寝たきり老人など老人福祉がやかましく叫ばれている中で、労働力の質的な面で弱いが別の分野で



つばに活躍している。とりわけ民芸ブームに湧く昨今老人の手作り商品は相当なものである。

例えば、御殿まり、わらじ、けら、かこべ、にな、さんべ等々昔風の伝統的な色彩はそのままである。

四渡園に集まった育てる会の会員

自分たちで集会所造り
又同会は老人集会所を建てるため、故加賀谷タケさんの家を譲り受け、自分達の手でつづりつづるのを造ろうとしたりしている。

空手道場開いてます

女性も美容に子供は精神練ま

去る五月から、広域体育館第二第三体育室において、毎週火、木曜日に空手道場を開いている。



緊張した面持で練習する中学生

講師は、国際空手連盟極真会秋田支部の田中光男氏で、受講生は現在二十名程いる。

空手といえは武器を帯びない護身術として知られているが、現在はスポーツとして取りあげられて

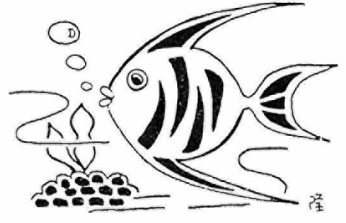
いる。いたいけない小学生が、ダブダブの空手着を身につけて、練習の厳しさとは違ったユーモアを誘い出すが、いざ柔体操から基本練習(順突き、逆突きの反復動作)に入ると、ビシッとの緊張感を感じる。

田中講師は「空手のよさは、護身術としての効用のみならず、その修練は、全身の平均的な運動として有効であり、医学的にも、十二才〜六十才の男女がやっても害がない、特に現代の青少年に欲しい精神陶冶(とうち)は厳格な練習で培われるところが大きい」としていた。希望者は何時でも加歓迎とか。

8月 ごみ収集日

Table with columns for districts (町名) and collection days (1回 to 5回). Rows include districts like 希望ヶ丘, 希田, 廣野, etc.

◎ 今月はお盆休みの為にご迷惑をおかけしますがよろしくご協力願います。



おしらせ

造園コース開設

高齢者のため無料で 定年の近い方、または五十才以上の方を対象に造園技能を習得させ、就労の機会を拡大するため...

- 一、訓練内容
庭園設計、造園施工、管理、庭木の手入れ、病虫害予防等の知識と実技についての訓練を行なう。
二、訓練期間
八月二十四日から十一月二十五日まで の三カ月間。
三、訓練実施日
毎週二日(火、木曜日)
四、訓練対象者
勤く意欲のある五十才以上の男子。

県政モニター 募集してます

県では、県の施策に関する意見を要望をひろく県民の皆様からお聞きして、県政推進の参考とするため、県民から、県政モニターを募集することになりました。
募集要項は次のとおりです。
◆募集人員 四〇名(任期二年)
◆応募資格
県政に関心のある満二〇才以上の男女。(地方公共団体の職員を除く)

五連青会員証発行

五城目町連合青年会(会長佐藤悦郎)では、この程会員三百名に對して会員証を発行交付した。
常感を深めるかたわら、年々激増する青年の交通犯罪など各犯罪の未然防止に役立つためである。

誕生(音頭)

大川地区に、大川音頭が生まれた。
作曲は加藤裕氏、作曲小玉弥栄氏で、このは大川小学校の体育館に貝田日出子さんを講師に招き、地元老人クラブ、婦人会、若菜会の皆様が集い、大川音頭のお披露目式が行われた。

- 中村 佐藤 寿登 5、長男28
新畑町 栗山 美樹 6、3長女
矢場崎 白川 孝子 6、4長女
上山内 弘山 芳恵 6、6長女
野田 加藤 栄子 6、10長女
新畑町 奈良 幸子 6、13長女
新町 中村 友一 6、16長男

大川音頭

一、清い大川 映った雲もソレ 振う銀にもサテサテサテ
きらめく朝日 きらめく朝日
二、深い大川 広がる田園ソレ 俺とお前のサテサテサテ
豊かな実のり 豊かな実のり
三、長い大川 流れる彼方ソレ 赤い夕映え サテサテサテ わしや共白髪わしや共白髪

- 六月十五日 美容 奉仕
秋田県美容環境同業組合 支部長 渡部新一
六月二十日 赤飯 五十人分
山下内婦人会 会長 大石ミナ
六月二十七日 餅 三・五每
五城目餅つり同好会 会長 金子光義

公務員を除く)
◆応募締切 七月三十一日(土)
◆申込み先
秋田県広報課(秋田市山王四丁目一ノ一)あてお送りください
電話二四二〇五二、二五四八
一住所、氏名、年令
二職業(所属団体に記入)
三勤め先、所属団体等の名称
四県政モニターとしての抱負(百字程度にまとめてください)
※選考結果は直接本人あて通知をもって発表に接する。

なお、佐藤会長は、この会員証を携帯することによって、五連青会員としての自覚が高まり、自らが誇りを持っては明るいふるさつづくり、結びつきが望外の喜びだと語っていた。

おくやみ申しあげます
五月 今村マツノ 88
四月 御蔵町
三月 伊藤 栄 40
二月 伊藤 敏夫 40

Table with columns for birth dates (誕生日) and names (名前). Rows include 仲町, 高崎, 上樋口, etc.